

柏市景観資源 ガイドマップ 中央ゾーン



平成14年度 柏景観まち自慢コンテスト ガイドマップ部門 応募作品



1. 柏駅周辺 東葛地域随一を誇るにぎわいの街

約240万人の商圏人口を抱える柏駅周辺の商業地は、大型店舗の立地とそれを取りまく商店街によって支えられ、平日でもにぎやかな商業地です。東口は商業系を主体とする街並み、西口は事務所ビルが多い業務系主体の街並みと、やや異なる表情を持っています。

また、柏駅前はストリートライブのメッカとしても知られ、東口ダブルデッキをはじめ随所でミュージシャン達の競演を目にすることができます。

そんなささや活気を反映してか、路地裏には個性的な雑貨店や専門ショップが立地し、街の表情も多様化しつつあります。

一方、このようなにぎわいや店舗の競合は、広告看板の氾濫や通行をふさぐ商品のはみ出しなど、雑然とした景観と感じられる面もあります。



1-1 柏駅東口ダブルデッキ上
東口の多くの人の流れは柏を代表する景観の一つです。



1-2 柏駅西口
駅ビルとデッキが一体的に整備されて西口の新しい顔となっています。



1-4 東口・二番街のアーケード街
柏最大の人通りと言われる通り。舗装や旗なども楽しい雰囲気です。



1-5 東口・二番街の街角広場
オープンカフェも開店し、たまりの空間として魅力アップしました。



1-7 東口・サンサン通りのホテル前
歩行者空間を提供し、ゆとりを感じさせます。



1-8 東口・幸通り
低層部にシースルーのファサードなど街並みに華やかさを添えています。



1-9 東口・アミューゼ柏
シースルーのファサードや屋上緑化などが特徴的な公共施設です。



1-10 東口・柏三丁目付近の店舗
近年古着屋や雑貨屋など専門店が出店し、個性化しつつある一角です。



1-12 西口本通り
業務街らしい街並み。低層部には店舗が並びます。



1-13 西口・あさひ通り
業務ビルの低層部に店舗が続いています。



1-14 末広あげほの線のホテル
地区計画などの制度により前面に豊かな歩行者空間を提供しています。



1-15 末広町の事務所ビル
波板の壁が裏の駐車場の目隠しとなっていて、街並みへの配慮が感じられます。



1-17 柏一小通り
どこか懐かしさを漂わせる横丁の商店街です。



1-18 夜間景観・駅とデパート
開口部デザインを活かした照明が、夜の景観に彩りを添えています。



1-19 夜間景観・ストリートライブ
様々なバンドが駅前をにぎわっています。



1-20 街の鎮守様・柏神社
古くから駅前のシンボルの施設として親しまれています。

2. 大堀川界隈・よみがえりつつある清流

河川改修や浄化事業によってかつてのきれいな川がもどりつつあり、川沿いの遊歩道や公園、水辺に親しめる空間、デザインされた橋梁が整備され、市民の憩いの散歩道となっています。

川沿いを歩くと両岸に斜面林が連なる様子が見え、今後水辺とともに守り育てていきたい景観となっています。

● 交通アクセス

- ・ 柏駅西口より柏02「市内（松ヶ崎）循環」バス、高田下車等



2-1 大堀川に棲むカワセミ
浄化された川を象徴するシーンです。



2-2 大堀川リバーサイドパーク
川沿いに遊歩道が整備されています。



2-3 大堀川沿いの民家
前面に畑地、背景に斜面緑地を配する伝統的な農家の敷地利用です。



2-4 高田緑地
大堀川に面するまとまった緑地が、公園として保全されています。



2-5 大堀川の桜
春になると川沿いに満開の花が咲き誇ります。



2-6 大堀川防災レクリエーション公園
緊急時の防災拠点として整備された公園で、見晴らしの良い原っぱです。